

## 国際ロータリー第2640地区IM8組

### ガバナー補佐 鎌田 稔 (堺中ロータリークラブ)



第2640地区ではDLP(ガバナー補佐制度)の導入により、ガバナーエレクトがガバナー補佐を任命することになっています。IM8組(堺14RC)では3名のガバナー補佐が任命されます。ガバナーエレクトの要請を確認の上クラブ創立順に従って、毎年11月に3クラブより各1名宛、推薦することになっています。4年前にこの制度の取り決め時の会合に堺14クラブ会長・幹事会に出席しておりました関係上、この度の順番制に所属クラブより推薦を申し受け任命されました。よもやの大役にガバナー補佐を拜命することは夢々思いつきませんでした。正直な所、全くの想定外の出来事でした。しかし前置きはさてとして補佐の任務としては地区大会時の各種会合、地区大会の全ての2日間の行事、ガバナー公式訪問の同席、IMの開催、各種委員長会議、地区協議会、各種連絡会議、各種研修会、IM開催に備えての連絡会議、クラブ協議会、クラブの周年記念式典行事への参列。等々昨年10月までに所属クラブの例会外に51回のスケジュールのルールが敷かれていましたが全て100%参加させて頂きました。11月度はIM開催記録の編集会議、11月12日(土)には最後の編集会議後に水田ゼネラルリーダ、IM実行委員メンバー7名にてガバナー補佐米澤様のお世話で盛大に打ち上げ会を行い話も盛り上がり実に最高に楽しい夜でした。

昨年度はロータリー一筋に私事を排しガバナー補佐の任務を楽しく遂行させて頂きました。次に補佐としての感想を述べさせて頂きます。まず各クラブでのクラブ協議会開催のご案内状、後日丁寧なるご礼状には感激しました。クラブ協議会での熱心なる各委員長での活動報告、大先輩クラブへの訪問時に於ける暖かい歓迎、下手な卓話も熱心に耳を傾けて下さる大らかな姿勢、多くの会員よりの歓迎のニコニコ、充実した手作りの会報誌、会員数の減少に対応したアッセンブリー資料内での年間予算、ロータリー活動での奉仕と親睦でのバランス等、ロータリー活動への情熱を強く感じました。

違和感を感じたことは、和歌山での各種委員長会議が計11回開催されていますが残念ながら空席のクラブが多く見られました。代理者での出席を望みたく思いました。また海南での地区大会、IMの行事、全てに多くのロータリアンの不参加がありました。

最後に10月8日(日)開催のIMの行事ですが、ご承知の通りホストクラブの堺南西RCが会員数4名、応援部隊は水田ゼネラルリーダ、そしてガバナー補佐3名の計8名のIM実行委員会のメンバーでプログラム作成、会場設営と部門別会議まで計10回の会合を行いました。

追伸:平尾ガバナーの激務、地区代表幹事、地区副代表幹事、地区各委員会メンバーの皆様の情熱と熱意に感謝する次第です。私たち3名のガバナー補佐は楽しく勉強させて頂きました。

(RI第2640地区マンスリーレター・2006年3月号より)